

事業実施報告書(平成30年度・令和元年度)

交付対象事業名称
藤井寺市まちなか創業支援事業

①事業の概要

事業概要(背景、取組内容、めざす将来像など)
<p>藤井寺市は、面積8.89km²と大阪府内で最も小さな市ながら、西名阪自動車道や近畿日本鉄道などがとおり、交通の便がよく良好な住宅地都市として発展してきた。</p> <p>また、市内にある3駅駅前には商店街が形成され、近隣市町村からも買い物客が訪れるまちなかの商業地として栄えてきた。しかし近年、郊外大型店の立地やネットショッピングの進展により、まちなか商業地としての機能低下が課題となっている。</p> <p>そこで、本事業を通じて本市への新たな店舗の進出を促し、地域経済の規模拡大を図り、まちなか商業地としての機能回復と地域経済発展を目指す。また、藤井寺市まちなか観光創造プランで指し示される観光振興戦略の中で、オシャレでセンスにこだわりを持った暮らしを志向する30代から40代女性をターゲットとした魅力的な地域の創造を図ることを創業の観点からも重視し、政策間連携による事業効果をより一層高め、地域経済の発展を目指す。</p>

②年度別事業内容

平成30年度(事業実施 1年目)
事業内容(概要)
<p>本事業では、創業に関する支援をする一貫した支援体制を構築する。実施にあたっては、行政だけでなく、市商工会や地域金融機関と連携し、それぞれが持つノウハウを活かした取組みを行うことにより効果的な事業を構築する。具体的には、政策間連携による事業効果を高めるため、30代から40代の女性をターゲットとした魅力的な店舗を創業に関するノウハウを取得するセミナーの開催などを行う。また、創業経費の負担が創業機会の喪失を招いていることから、創業経費負担軽減を図り、創業を後押しするため新たに補助制度を創設した。</p>
取組内容の詳細、成果物等
<p>※事業詳細は別添の事業報告書をご覧ください。</p> <p>◎まちなか創業支援業務 5,271千円(委託料)</p> <p>創業支援体制の構築として、創業交流会の開催や創業セミナーの実施等、知識の習得から実際の創業までの一貫した施策を実施する。</p> <p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・創業セミナーの開催 9月1日から9月29日にかけて毎週土曜日、計5回実施。また、IBUとの連携により、セミナー会場をIBUハルカスキャンパス及び藤井寺駅前キャンパスにおいて開催 参加者数:延べ133名 ・チャレンジショップの開催 市内事業者の協力を得て、実際の店舗においての実地体験の場の提供 利用者:2店舗2名、計4日間 <p>◎創業支援補助金 737千円 セミナーの受講等要件を要件とした特定創業支援補助金を3件支給。</p>
事業終了後の内部効果検証結果、課題など
<p>事業初年度にもかかわらず、多くの方に受講いただき、セミナー終了後のアンケートでも好評をいただいた。今後も継続して実施していくことにより、事業に対する認知が広がると考えられることから、次年度以降も継続実施していく。</p>
令和元年度(事業実施 2年目)
事業内容(概要)
<p>昨年に引き続き、30代から40代の女性をメインターゲットとした創業セミナーを開催。併せて創業経費負担軽減を図り、創業を後押しするため補助制度も継続実施。</p>
取組内容の詳細、成果物等
<p>※事業詳細は別添の事業報告書をご覧ください。</p> <p>◎まちなか創業支援業務 6,754千円(委託料)</p> <p>創業支援体制の構築として、創業交流会の開催や創業セミナーの実施等、知識の習得から実際の創業までの一貫した施策を実施する。</p> <p>(事業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・創業セミナーの開催 昨年に引き続きセミナーを計5回実施 参加者数:延べ121名 ・チャレンジショップの開催 市内事業者の協力を得て、実際の店舗においての実地体験の場の提供 利用者:2店舗2名、計4日間 <p>◎創業支援補助金 599千円 セミナーの受講等要件を要件とした特定創業支援補助金を1件支給。</p>

事業終了後の内部効果検証結果、課題など
創業に関する基礎的な知識を身に着ける内容としてセミナーを開催しているが、創業希望者のあと一步を支援し、より多くの創業者の輩出を目指すためにも、事業計画書の作成などより創業に近い内容のセミナー開催に向けた検討が必要。
令和2年度(3年目)
事業内容(概要)
新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から3密の回避を図るべく事業開始を延期していた。現時点において一定の終息はみられるが、なお第2波への警戒などを行う必要もあり、準備期間等を踏まえると今年度内での事業完了が難しいことから事業を中止することとした。

③成果指標の状況(実施計画に記載したKPI指標)

本事業における重点業績評価指標 (KPI)		事業開始当初値	1年目 (平成30年度)		2年目 (令和元年度)		3年目 (令和2年度)	
KPI1	本事業の支援を受けて、藤井寺市内で新規創業した件数	0 件	目標	2 件	目標	2 件	目標	3 件
			実績	3 件	実績	1 件	実績	1 件
KPI2	本事業による創業支援件数(ふじいでら創業スクールの参加者数)	0 件	目標	20 件	目標	10 件	目標	10 件
			実績	26 件	実績	22 件	実績	10 件
KPI3	創業比率(RESAS)(増加分)	6.49 %	目標	0.1 %	目標	0.2 %	目標	0.35 %
			実績	数値なし %	実績	数値なし %	実績	0 %
KPI4	本事業による支援を受けて創業した事務所における新規雇用件数	0 人	目標	2 人	目標	2 人	目標	3 人
			実績	1 人	実績	0 人	実績	0 人

④成果指標の達成・未達成要因

本事業における重点業績評価指標 (KPI)		1年目 (平成30年度)	2年目 (令和元年度)
KPI1	本事業の支援を受けて、藤井寺市内で新規創業した件数	達成。効果的な受講者へのフォローを実施することができた。	3件の創業が予定されていたが、コロナウイルス感染症の影響などにより2件創業延期された。
KPI2	本事業による創業支援件数(ふじいでら創業スクールの参加者数)	達成。ターゲットを絞り、そのターゲットに訴求した効果的な周知をおこなうことができた。	達成。ターゲットを絞り、そのターゲットに訴求した効果的な周知をおこなうことができた。
KPI3	創業比率(RESAS)(増加分)	本市表については、RESASから抽出した数値であるが、2018年以降の実績データがまだ反映されていない。	本市表については、RESASから抽出した数値であるが、2018年以降の実績データがまだ反映されていない。
KPI4	本事業による支援を受けて創業した事務所における新規雇用件数	小規模な創業であり、新規雇用に至るには事業が軌道に乗ることや規模の拡大など、創業後一定の期間が必要であると考えられる。	小規模な創業であり、新規雇用に至るには事業が軌道に乗ることや規模の拡大など、創業後一定の期間が必要であると考えられる。

⑤自立化について

現時点での進捗状況、自立化の可能性、自立化の見込み時期など	当初は交付金を活用し行政を主体とした取り組みとして進め、既存事業者やこの事業により生み出された創業者の参画を得ながら、「創業支援連携会議」を母体とした新組織へと事業主体を移行していく予定であったが、今年度事業が中止になったこともあり、具体的道筋をつけるには至っていない。
-------------------------------	---

⑥事業総括

事業効果	地方創生に相当程度効果があった
理由	本市にとって初の取り組みであるにもかかわらず、一定のニーズを獲得することができ、実際の創業者創出まで実施することができた。

⑦地方創生推進交付金事業終了後(令和3年度以降)の事業展開について

交付期間終了後の事業の取扱いや進め方など	事業を継続することによって、事業認知が広がり、それによる一層の利用促進が図られると好循環を生むことから、2か年の事業からのフィードバックを活かしながら、引き続き創業すくゝとして事業実施していく。
----------------------	---